膵全摘術を受けられる患者さんへ

月　日	／　～　／	／	／		／	／　～　／	／　～　／	／　～　／
	入院から手術前々日まで	手術前日	手術当日 手術室に入るまで	手術当日 HCUに戻ってから	術後1日目	術後2～4日目	術後5～7日目	術後8～28日
達成目標	・心身共に手術への準備ができる ・病状、手術についての説明が理解できる	→	→	・術後合併症がない ・不安なことがあれば、医療者に伝えることができる	→ ・歩行練習ができる	・活動範囲を広げることができる ・水分摂取ができる	→ ・食事摂取ができる	→ ・自宅での生活について理解ができる ・血糖値の管理が出来る
治療 処置		・深呼吸・含嗽の練習をします ・看護師がおへその掃除をします ・血栓予防のストッキングを履いて入室の方は、足のサイズを測ります	・手術室に入る前に体重測定をします ・手術用の浴衣に着替えます	・手術後、酸素、点滴、尿の管、足に血栓を予防する機械などがついています ・心電図モニターを装着します ・血圧や熱を頻回に測ります ・手術後、HCUに入室します	・酸素、心電図モニターを外します ・歩行ができたら、血栓を予防する機械を外し、尿の管を抜きます ・ネブライザー吸入を2日間します ・体重測定を毎日行います ・HCUから病棟に戻ります	→	→	→
薬	・現在内服中の薬を預かり、薬剤師が確認に伺います ・血液をサラサラにする薬を内服中の方は、休薬できているかを確認します	・術前準備のため、朝から下剤を飲みます ガスコン：毎食後 マグコロール：14時 センノシド：21時		・しばらく点滴があります	→	・水分開始後、指示により内服可能になります	→	→
検査		・採血があります		・毎日、朝、昼、夕、（眠前）に血糖測定します(必要時インスリンを打ちます）	→ ・採血 ・胸部・腹部レントゲン （病室にて）	必要時 ・採血 ・レントゲン	・術後7日目にCT検査があります	→
活動	・理学療法士によるリハビリがあります	→ ・シャワーの時におへそをきれいに洗って下さい	・洗面、歯磨きを済ませたら、お部屋でお待ちください	・手術後3時間経てば、看護師が体の向きを変えるお手伝いをします	・術後リハビリが始まります ・体拭き、洗髪を行います	→	→ ・医師の許可があれば、シャワー浴可能です	
食事		・昼食後より絶食です（夕食は栄養補助剤を飲みます） ・水分は摂取可能です	朝7時まで飲水が可能です	・絶飲食です	・お腹のチューブから栄養剤を投与します	→ ・術後2日目より水分が始まります ・術後3日目から食事が開始になります		
指導 説明	・医師より説明があります。 ・看護師より術前オリエンテーションがあります ・腹帯を準備して下さい	・麻酔科の医師と手術室看護師から説明があります ・HCU看護師よりオリエンテーションがあります	・家族と一緒に手術室へ行きます ・入れ歯や金属類は外しましょう	・手術終了後、医師よりご家族へ説明があります ・痛みがあるときはいつでも看護師にお知らせください	・痰はしっかり出しましょう ・血栓予防のため、足首の運動を40回×1日3回行ってください		・栄養士より栄養指導があります ・血糖値測定やインスリンの自己注射が出来るように指導します	

＊診療計画・入院期間については現時点での予定です。何かわからないことはいつでもお尋ねください。

本人・家族への説明　　年　　月　　日　　説明者サイン：

九州がんセンター　肝胆膵外科　2025年　7月